

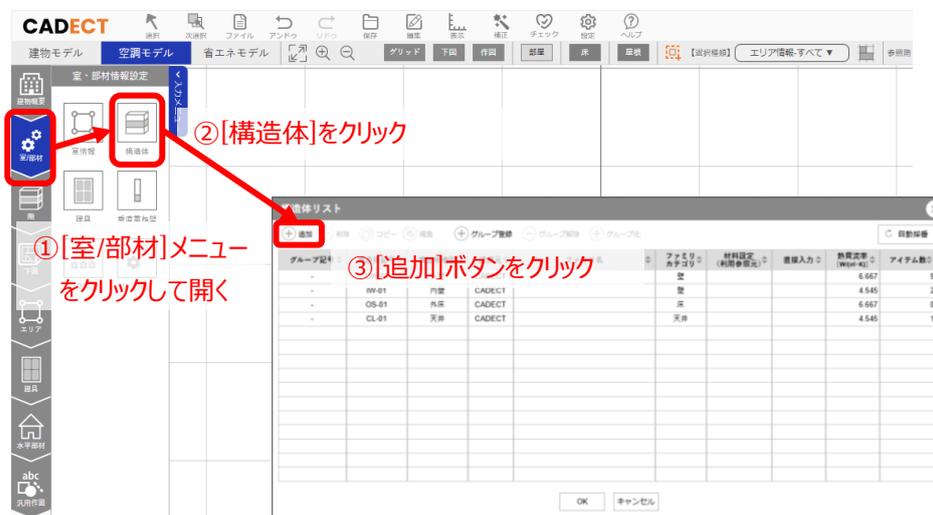
# 屋根に構造体記号が割り当てられていない

## 解説

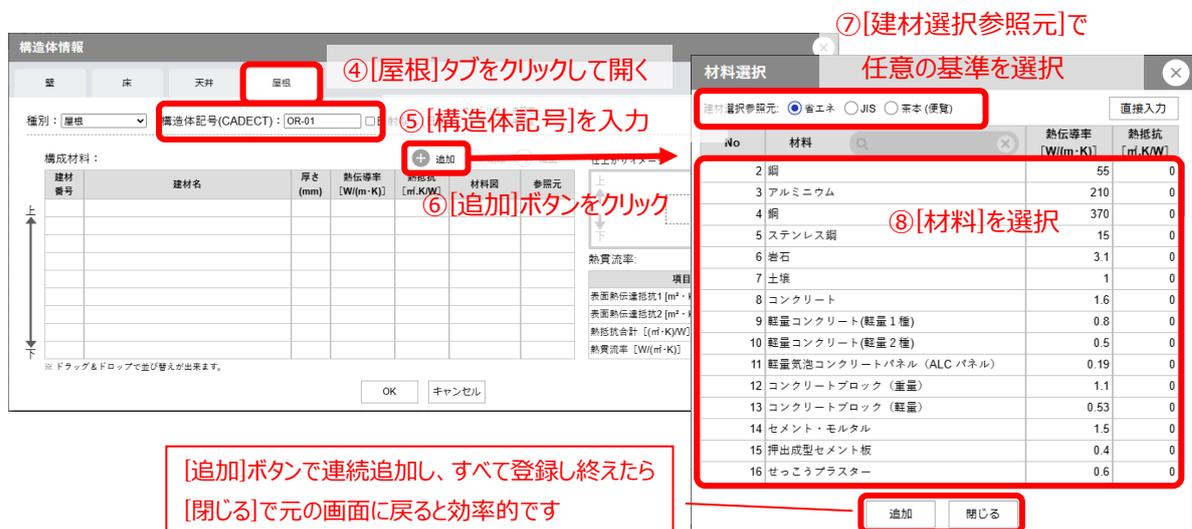
CADECT 上で屋根が入力されているが、屋根の構造体記号が割り当てられていない場合に表示されるエラーです。  
[室/部材]メニュー→[構造体]で屋根情報を登録後、[屋根]メニュー→[構造体記号]でプルダウンから登録した構造体記号を割り当てると解消できます。Revit モデル連携等で屋根情報が登録済みの場合、後述のエラー解消手順 12 以降の操作のみで解消できます。

## エラー解消手順

1. [室/部材]メニューをクリックします。
2. [構造体]をクリックし、[構造体リスト]画面を表示します。
3. 左上の[追加]ボタンをクリックし、[属性設定]画面に移動します。



4. [属性設定]画面で[屋根]タブを開きます。
5. 任意の[構造体記号]を入力します（屋根の場合、デフォルトは OR-連番）。
6. [追加]ボタンをクリックして[材料選択]画面に移動します。
7. [建材選択参照元]を設定します。
8. [材料]を選択して[追加]します。



9. 選定した建材の[厚さ(mm)]を入力します。
10. [熱貫流率]が自動で算出されます。
11. 設定内容を確認後、[OK]をクリックして[属性設定]画面、[構造体リスト]画面を閉じます。

属性設定

種別: 屋根 構造体記号(CADECT): OR-01

| 構成材料:        | 厚さ (mm) | 熱伝導率 [W/(m·K)] | 熱抵抗 [m <sup>2</sup> ·K/W] | 材料図       | マスター |
|--------------|---------|----------------|---------------------------|-----------|------|
| 41 アスファルト類   | 50      | 0.11           | 0.455                     | pic14.bmp | 省エネ  |
| 14 セメント・モルタル | 20      | 1.5            | 0.013                     | pic10.bmp | 省エネ  |
| 8 コンクリート     | 180     | 1.6            | 0.113                     | pic06.bmp | 省エネ  |

熱貫流率:

| 項目                             | 値     |
|--------------------------------|-------|
| 表面熱伝達抵抗1 [m <sup>2</sup> ·K/W] | 0.04  |
| 表面熱伝達抵抗2 [m <sup>2</sup> ·K/W] | 0.11  |
| 熱抵抗合計 [(m <sup>2</sup> ·K)/W]  | 0.731 |
| 熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ·K)]   | 1.368 |

OK キャンセル

12. [水平部材]メニューを開きます。
13. 入力済みの屋根を選択し、[構造体記号]でプルダウンから上記で設定した屋根の構造体記号を割り当てるとエラーが解消されます。

CADECT

建物モデル 空調モデル 省エネモデル

⑫ [水平部材]メニューをクリックして開く

⑬ [構造体記号]に作成した構造体記号を割り当て